北九州市ＰＣＢ処理監視委員会だより

Vol. 2

平成14年6月

環境事業団が若松区響灘地区で計画しているＰＣＢ廃棄物処理事業が、安全かつ適正に行われるよう、北九州市は、施設の計画、建設、操業の各段階を通して監視を行う「北九州市ＰＣＢ処理監視委員会」を設置しています。

監視委員会の活動内容については、「監視委員会だより」を発行し、随時、市民の皆さんへお知らせします。

今回は、平成１４年５月１４日に開催した第２回監視委員会の内容を中心にお伝えします。

１．第１回監視委員会（２月１４日）以降の活動状況

◇市民委員勉強会（３月１３日）

第１回監視委員会の内容について理解を深めるため、市民委員による勉強会を行いました。

◇環境事業団事業検討委員会北九州事業部会委員との意見交換会（４月１２日）

北九州事業の技術的検討を行った環境事業団事業検討委員会の北九州事業部会委員と監視委員会学識委員との間で、専門的な見地から意見交換を行いました。

２．第２回監視委員会

第２回監視委員会を、平成１４年５月１４日(火)１４時から、若松区の北九州市エコタウンセンターにおいて開催しました。

当日は、全委員１２名のほか、環境事業団や環境省、北九州市などＰＣＢ処理事業に関連する行政機関が出席しました。また、３５名の市民の方が傍聴しました。

◇議題

(1)第１回委員会に関する質疑応答
(2)収集運搬について
(3)ＰＣＢ処理施設立地に係る他都市の状況について
(4)「(仮称）ＰＣＢ処理情報センター」について
(5)環境事業団ＰＣＢ廃棄物処理事業検討委員会北九州事業部会について

【議事内容】

(1) 第１回監視委員会に関する質疑応答

第１回監視委員会の内容に関し質疑応答を行い、内容の理解を深めました。

(2) 収集運搬について

今後、ＰＣＢ廃棄物の広域的な輸送が行われることから、国は、安全性・効率性を確保した収集・運搬システムを整備するため、広域的なＰＣＢ廃棄物の収集・運搬に係るガイドライン（指針）を策定する予定です。

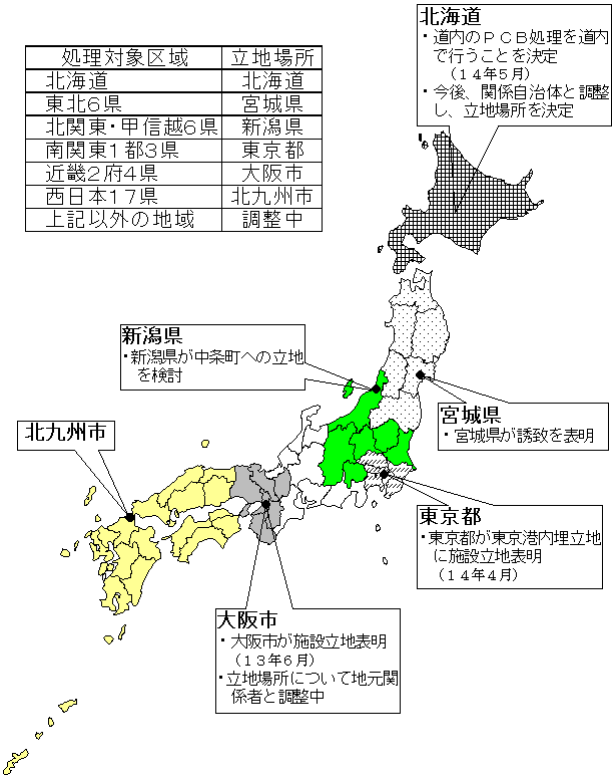
このガイドラインの策定に向けた中間報告として、現行法における基準の整理や課題の抽出を行った「基本的考え方（案)」について、環境省から説明がありました。

◇基本的考え方（案）で整理されている事項

(1)作業段階ごとの技術的事項
①積み込み・積み下ろし
②収集・運搬
③積替え・保管
(2)運搬車両及び運搬容器の構造や取扱い方法
(3)事故対応
(4)維持管理・運行管理方法　など

(3) ＰＣＢ処理施設立地に係る他都市の状況について

他の地域のＰＣＢ処理施設の検討状況（下図）について、環境省より説明がありました。



処理対象区域	立地場所
北海道	北海道
東北6県	宮城県
北関東・甲信越6県	新潟県
南関東1都3県	東京都
近畿2府4県	大阪市
西日本17県	北九州市
上記以外の地域	調整中

(4) 「（仮称）ＰＣＢ処理情報センター」について

環境事業団が処理施設内に設置する予定の『（仮称）ＰＣＢ処理情報センター』の考え方について説明があり、今後の検討にあたって参考とするため、監視委員会に対し意見を求められました。

◇情報センターの概要

- 情報センターは、事業全般に係る情報を一元的に集約・管理する。
- 情報公開ルーム等において、処理施設を訪れた方々にわかりやすく事業全般に係る情報を公開する。
- 事業の計画から実施にわたる情報はホームページでも公開する。

(5) 環境事業団ＰＣＢ廃棄物処理事業検討委員会北九州事業部会について

環境事業団が、北九州事業に係る助言、指導及び評価を行うために設置した北九州事業部会について説明がありました。

北九州事業部会は、技術的検討を行った環境事業団事業検討委員会の委員を中心とした構成で、環境事業団の技術アドバイザーとしての役割を果たすものです。

〔委員名簿〕

氏　名	所属
伊規須英輝	産業医科大学 産業生態科学研究所長
酒井　伸一	国立環境研究所循環型社会形成推進・廃棄物研究センター長
田辺　信介	愛媛大学沿岸環境科学研究センター教授
森田　昌敏	国立環境研究所総括研究官
篠原　亮太	熊本県立大学環境共生学部教授

【討議内容】

委員会では、以下のような質疑・応答がありました。

◎第１回委員会に関する質疑応答

（質問）委員 ――――――――――――――

排気の測定・チェックは常時分析を行うとのことだが、実際に上手く機能するのか。

（回答）環境事業団 ――――――――――――

常時分析は、メーカーでの開発がかなり進んでおり、使用可能な状況にある。

施設への設置に際しては、試運転段階で調整し、公定法（法律等で定められた分析方法）との整合性を図った上で使用する。

（質問）委員 ――――――――――――――

ＰＣＢ処理施設の火災に備えて、消防マニュアルのようなものはいらないのか。

（回答）環境事業団 ――――――――――――

環境事業団の事業検討委員会報告書には、ＰＣＢは燃えにくく、非常に危険な物という取扱いはされていないが、あらゆる場合を想定した緊急時の考え方が記されている。万一火災が起きた場合にもこの考え方に基づき適切な対応を行うが、具体的な方策は、現在進めている入札手続において、入札参加者から「技術提案書」の中で提案される。

◎収集運搬について

（質問）委員 ――――――――――――――

ガイドラインの策定時期は。

（回答）環境省 ――――――――――――――

北九州事業に支障がないよう、準備期間を見据え、早急に検討を進めていきたい。

（質問）委員 ――――――――――――――――――――

ＰＣＢを運搬する容器や車両は、外側から見てＰＣＢを運んでいることが一見してわかる表示になるのか。大きく表示することについても議論のあるところであり、表示の考え方について質問する。

（回答）環境省 ――――――――――――――――――――

基本的考え方には、収集運搬で携行する書類や標札の表示、標札方法が記されており、外から見てわかるような表示をする。ただし、遠目に見てわかる程度に大きなものにはならないが、容器等には何を運んでいるかを記載する。

（質問）委員 ――――――――――――――――――――

運搬についての自治体の責任は。

（回答）環境省 ――――――――――――――――――――

収集運搬事業者にまず一義的な責任がある。

自治体は指導監督の権限がある。

国はガイドラインを示すなど全国的な見地から基準を定める責務があり、責任の所在を明確化した上で、適切な役割分担を行う。

◎「（仮称）ＰＣＢ処理情報センター」について

（質問）委員 ――――――――――――――――――――

情報センターに来なくても情報を入手できるのか。

（回答）環境事業団 ――――――――――――――――――――

ホームページの公開は既に始めており、今後とも継続していく。

また、北九州市エコタウンセンターにもＰＣＢ処理事業に関するパネルを設置している。

市の安全性検討委員会で提案された市内で情報を入手できるような手段については、検討していきたい。

（質問）委員 ――――――――――――――――――――

市民は、実際に作業工程を見ることができるのか。

（回答）環境事業団 ――――――――――――――――――――

見学者用の通路を設け、実際に働いている状況が見えるようにする。市民への情報公開は、作業状況を公開すること、操業情報を提供することの両面を考えている。

（質問）委員 ――――――――――――――――――――

自治体ごとの保管状況や、処理の進捗状況、運搬状況に関する情報も対象となるのか。

（回答）環境事業団 ――――――――――――――――――――

保管状況、処理実績、運搬経路、運搬途中の位置情報についても対象とする。

（意見）委員 ――――――――――――――――――――

専門的な内容は、一般の人にはわかりにくいので、公開方法を工夫して欲しい。

（回答）環境事業団 ――――――――――――――――――――

情報公開ルームは、一般の方が来てわかりやすいことが基本であり、環境教育の場として遊びの要素を加えながら理解できるものにしたい。

詳細で専門的な情報は、ホームページ上での公開などを検討したい。

◎環境事業団ＰＣＢ廃棄物処理事業検討委員会北九州事業部会について

（意見）委員 ――――――――――――――――――――

４月１２日に監視委員会の学識委員と北九州事業部会委員との意見交換会を行ったが、印象としては、北九州事業部会は北九州事業の技術の中核をなす委員会という感じを受けた。しっかりとした委員が参加しているので、この委員会が機能すれば、技術的な側面は大丈夫という印象を持った。

北九州市ＰＣＢ処理監視委員会委員

○学識経験者

氏　名	所属
浅岡　佐知夫	北九州市立大学国際環境工学部教授
是永　逸生	(社)日本技術士会九州支部北九州地区代表幹事
杉本　旭	北九州市立大学国際環境工学部教授
東　敏昭	産業医科大学産業生態科学研究所教授
吉永　耕二	九州工業大学工学部教授

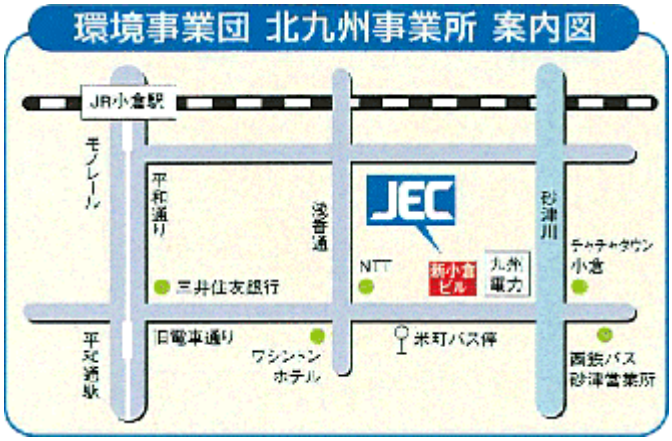
○市民代表（公募による選出者）

氏　名	職業
嶋津　元彦	元団体職員
津田　潔	元会社員
成田　裕美子	自営業専従者
古野　和彦	団体職員
水城　秀信	大学生

○市民代表（市民団体からの推薦者）

氏　名	推薦団体
稲永　勝	若松区自治総連合会
柿内　よし子	北九州市女性団体連絡会議

◆ＰＣＢ処理事業に関するお問い合わせは、
環境事業団　北九州事業所　TEL　093-513-8064　まで
〒802-0003　北九州市小倉北区米町２-２-１　新小倉ビル本館３階



◆ＰＣＢ処理事業に関する情報は、
環境事業団のホームページに掲載しています。
http://www.jec.go.jp/pcbtop.htm

◆監視委員会は、市民の方の傍聴ができます。
委員会の開催は、市政だよりなどでお知らせします。

◆ＰＣＢ処理監視委員会（会議資料、議事録など）や、
ＰＣＢ処理事業に関する情報は、
市のホームページに掲載しています。
http://www.city.kitakyushu.jp/~k2602010/sesaku/pcb1.htm

◆ＰＣＢ処理監視員会に関するお問い合わせは、
北九州市ＰＣＢ処理監視委員会事務局（下記）まで

[発行]**北九州市ＰＣＢ処理監視委員会**
事務局：北九州市環境局環境産業政策室
〒803-8501　北九州市小倉北区城内１-１
TEL　093-582-2630
FAX　093-582-2196